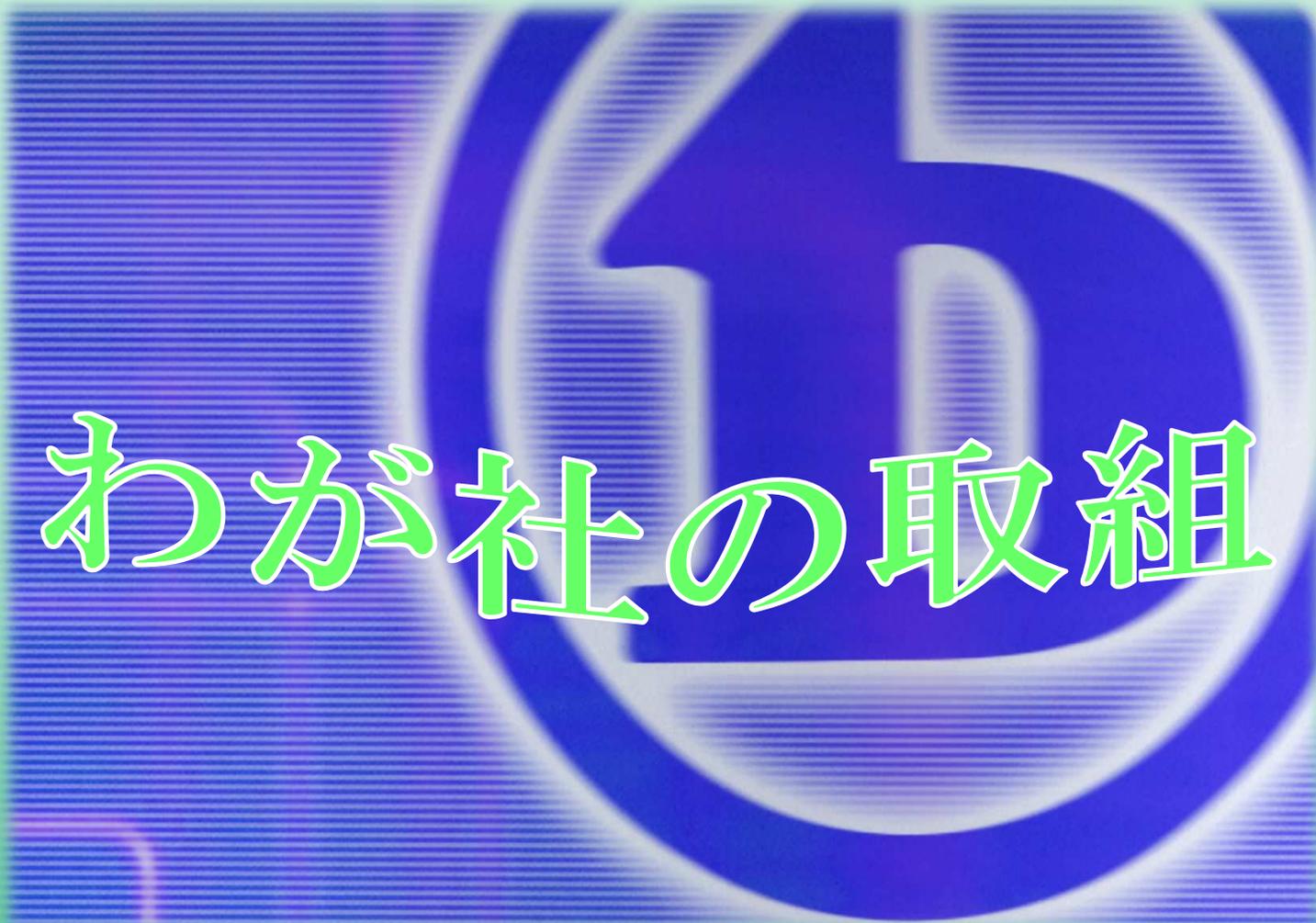


ゼロ災 Challenge!2017 達成報告



わが社の取組

 第一電機工業株式会社

① 会社概要

- 社 名 第一電機工業株式会社
- 所在地 金沢市森戸 1 丁目166番地
- 創 業 昭和24年10月1日 創業68周年を迎えています
- 設 立 昭和28年3月 1 日
- 資本金 8千万円
- 従業員 196名うち本社勤務 141名 平均年齢 41.9歳
- 事業所 支 店：名古屋、大阪
営業所：東京、富山、白山、小松
工 場：松任

① 経営理念



■ 経営方針

- ✦ 我が社は、電気に携わる企業としてすぐれた総合設備会社を確立し、培った固有の技術ノウハウを基盤に、次代を拓く先進のシステムを提供します。

■ 経営基本目標

- ✦ 人材育成と自己啓発
- ✦ 知識・技術の向上を常に目指すとともに、安全衛生・環境・品質についての情報提供と教育を実施し、意識の向上を図ります。

■ 生産性向上

- ✦ 環境に配慮したコストダウンの推進と、付加価値の高い生産性の向上により、資本の充実に努めます。

■ 社会的責任

- ✦ 社会と共生し、常に信頼される企業であり続けるとともに、健全経営を維持し、顧客・株主・従業員の幸福実現と環境保全活動の推進に努めます。

① 事業内容

■ 総合設備事業として、屋内外電気設備、空調・給排水衛生設備、情報通信設備、送変電設備、環境関連設備の事業部門を擁し、さらにメンテナンス部門を設けることで、安心の設備工事設計・施工・管理体制を確立しています。

- ✦ 屋内外一般電気設備工事 設計・施工管理
- ✦ 光通信線路および移動体通信設備工事 設計・施工管理
- ✦ 冷暖房空調設備および給排水衛生設備工事 設計・施工管理
- ✦ 架空・地中送電線工事 設計・施工管理
- ✦ 地中配電線工事 設計・施工管理
- ✦ 変電所工事 設計・施工管理
- ✦ 機械製作および設置工事
- ✦ 電気・通信・空調・防災設備点検および保守メンテナンス
- ✦ 太陽光発電システム・オール電化設備の販売・設計・施工管理
- ✦ J R車両検修工事 J R設備検修工事

第一電機工業は総合設備会社としてあらゆる空間で さまざまな設備空間を提供しています

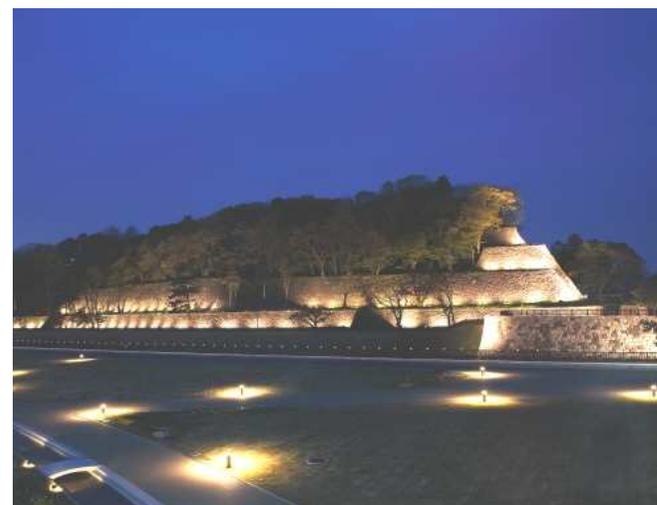


① 電気

屋内外電気設備

自家用発電機設置

豊富なノウハウを基に、設計段階からシステム開発に参画し、電気設備全般の企画から設計・施工・メンテナンスまでトータルに時代のニーズに応えています。



① 設備

空調・給排水衛生設備

防災設備

機械設置

快適で機能的な空間を想像し、地域環境・ライフラインを維持すると共に、人にも地球環境にも優しい新たな空間の提供をも目指しています。



b 情報通信

通信設備

移動体通信基地局設備

高速化・大容量化の一途をたどる情報化社会。その技術は日々変化し、進化しています。より良いIT通信設備を提案し、確かな技術でサポートします。



b 電力

架空送電線設備

地中送電線設

変電設備

現代社会に必要な不可欠なエネルギー。そのエネルギーを安定供給する生活の根幹、ライフラインを支えています。



① 環境

太陽光発電システム

オール電

LED照明

家電販売

これからの産業・生活を支える“新エネルギー・新技術”の活用をと
おして環境に関わる課題を『解決（ソリューション）』に導きます。



① 鉄道

国鉄時代から培った鉄道特有の技術力と多くの実績で、お客様のニーズに応え様々な提案から設計施工・保守点検まで、鉄道施設の機械・電気設備をトータルでカバーしています。

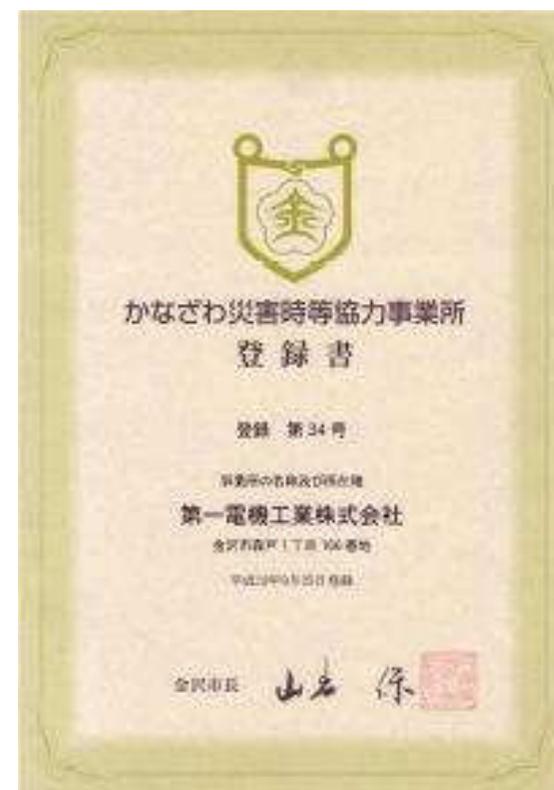


① 社会貢献活動

かなざわ災害時等協力事業所

災害時において地域で助け合う「共助」を重要な地域防災力と位置付けて、事業所も地域の一員として、災害が発生した直後から、ボランティア精神を発揮し、出来る範囲で防災活動に協力していくことを目的に、金沢市が平成19年に創設した制度です。

人材協力や物品協力、避難所施設の提供、および電気設備・空調設備などの点検・補修等、第一電機工業の持つ技術を活用した支援を行ないます。





企業市民宣言

「企業市民宣言の会」は、平成20年3月に金沢経済同友会の提唱により発足しました。

『企業も地域を構成する重要な一員であるとの認識をもって、経済合理性だけを追い求めるのではなく、地域の「まちづくり」に貢献する』との方針を掲げています。

「三つの指針」として、具体的な活動が示されています。

- 一、地域を学ぼう。
- 一、地域について語り合おう。
- 一、地域の活動に参加しよう。

この趣旨に賛同し、「地域に根ざした企業」として積極的に活動を行っています。





地元地域への協力

毎年、金沢市では「春の全市美化一斉清掃活動」が実施されています。第一電機工業では地元町内会と協力し、当社周辺の清掃活動に取り組み、地域の環境美化に努めています。

平成23年より環境に対する意識の向上を図るため、月に1回、第1土曜日に本社周辺や地域の美化活動に取り組んでいます。



①

インターンシップ（職場体験学習）の受け入れ

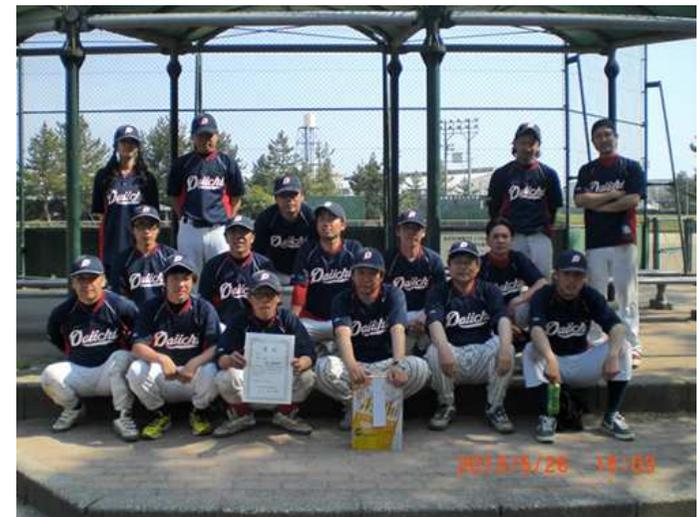
石川県では、県下の中学2年生を対象とした「地域と共にくわく・ワーク体験事業」および高校生を対象とした「インターンシップ事業」を実施しています。

第一電機工業では平成17年より、これらの事業の受け入れを毎年行い、石川県内の中学生および高校生の職場体験学習の場を提供しています。





地域スポーツ活動への参加





平成29年度 安全衛生管理計画

平成29年度 安全衛生管理方針

化学物質等のリスクアセスメント早期実施と低減措置後の再評価を踏まえた作業計画を見直し、一人現地K Yの定着による感受性を向上させ安全衛生の確保を図り、安全は全てにおいて最優先の意識を自覚する。

また、ストレスチェックの分析結果を踏まえて確実な措置を講ずる安全文化を構築し、安全で快適な職場づくりを推進する。

平成29年度 安全衛生スローガン

危険といえる勇気
みんなで声掛け合う
安全職場



年度安全衛生ポスター



重点スローガン

安全

 その作業 危険と言える勇氣 みんなで声掛けで 安全作業
目標値

下請負人を含め不休災害発生 0件
設備事故発生 0件

衛生

 あなたの元気が 家族のねがい 心とからだの健康管理
目標値

ストレスチェック実施率 95%以上確保
過重労働1ヶ月80時間以上対象者 3割 減少
有給取得率前年対比 3割アップ

交通

 時間のゆとりは 心のゆとりから あせらず あわてず ゆとり
運転

目標値

追突加害事故発生 0件、SDコンテスト達成率 90%



平成29年度安全衛生管理計画

金沢労働



労働保険番

労働者

建設業

自

我が社は
確立し
先進のシ

◆人材育

知識・技術
情報提供と

◆生産性

環境に配慮
資本の充実

◆社会的

社会と共生
顧客・社

「安全確
関わるす
組むこと」

平成29年度 全社安全衛生管理具体的活動計画		(実施期間 平成29年3月1日～平成30年2月28日)														
安全衛生管理方針・スローガン		重点スローガン	目標値	平成28年度安全衛生活動実績												
◆年度安全衛生管理方針 化学物質等のリスクアセスメント早期実施と低減措置後の再評価を踏まえた作業計画を見直し、一人現地KYの定着による感受性を向上させ安全衛生の確保を図り、安全は全てにおいて最優先の意識を自覚する。 また、ストレスチェックの分析結果を踏まえて確実な措置を講ずる安全文化を構築し、安全で快適な職場づくりを推進する。		安全 その作業 危険と言える勇氣 みんなで声掛けて 安全作業	下請負人を含め不労災発生0件の達成 設備事故発生0件の達成	・不労災害 社員 1件 (前年比-2件) JV下請 1件 (前年比+1件) ・設備事故 社員 4件 (前年比+4件) 下請 4件 (前年比+3件)												
◆年度スローガン 危険といえる勇氣 みんなで声掛け合う 安全職場		衛生 あなたの元気が 家族のねがい 心からだの健康管理	ストレスチェックの受検率 96%以上維持 過重労働者1ヶ月80時間以上 3割 減少 有給取得率 3割 アップ	・ストレスチェックの実施率 96.3% ・過重労働対象者 79名 ・有所見者率 76.5% ・有給休暇取得率 9.5%												
		交通 時間のゆとりは 心のゆとりから あせらず あわてず ゆとり運転	追突加害事故発生件数 0件 SDコンテスト達成率 85% 確保	・追突加害事故 0件 (前年比-4) ・SDコンテスト達成率 27チーム中 21チーム達成 ・SDコンテスト達成率 77.8% (前年80.8%)												
重点実施項目	具体的活動内容	スケジュール												実施区分・実施者		
		3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	店社	現場	下請
安全	1. リスクアセスメントの確実な実施と定着を図る	1. 工事仕様書・設計書、作業環境・作業条件の把握して協力会社と十分な事前打ち合わせ実施する 2. 施工計画段階でのリスクアセスメントを完全実施、安全管理計画書に反映する 3. リスク低減措置実施後の再評価を実施して残留リスクの低減措置を実施する												G長	現場責任者 現場責任者	班長・安業者 班長・安業者
		1. リスク評価に伴う低減・除去措置の決定まで早期に実施する 2. 施工計画書・手順書への反映を図る												安全衛生委員会	現場責任者 現場責任者	班長・安業者 班長・安業者
	2. 作業手順書に基づく安全な作業の実施	1. 現場責任者は協力会社に対し、施工前に作業手順書作成の指示を行い、提出を求める 2. 新工計画と手順書・作業計画との整合性を図る 3. リスクアセスメントが組み込まれている事を確認する												店社安管・G長	現場責任者 現場責任者	安全衛生責任者 専業主
		2-2. 作業の変更等が生じた場合は内容の把握と共に作業手順や作業計画の見直し関係箇所との調整を行って作業に着手する												安全担当・店社安管	現場責任者 現場責任者	班長・安業者 班長・安業者
安全	3. 安全パトロール指摘事項の早期改善とフォローの実施	3-1. 是正・指導事項について速やかに処置を講ずると共に、講じた処置が有効に機能しているかの確認とフォローを図る												班長・G長	現場責任者 現場責任者	班長・安業者 班長・安業者
		3-2. 現場のパトロールを通じて作業員とのコミュニケーションを図り、不安全行動の排除に努める												安全担当・店社安管	現場責任者 店社安管 安全担当	班長・安業者、作業員 班長・安業者、作業員 班長・安業者、作業員
	4. 安全衛生管理能力のレベルアップを図る	4-1. 教育・訓練の継続的に実施して能力向上を図ると共に協力会社への出前講座を開催する												安全担当	現場責任者	班長・安業者、作業員
		4-2. 管理職等の現場巡視時に管理状況をチェックして是正を図る												安全担当・店社安管	現場責任者	班長・安業者
衛生	1. ストレスチェックの受検推進を継続して行う	1. 各自の安全考査と安全考査カード等に記載して提出、事務所等に掲示し喚起する 2. 各自が定めた安全考査を作業の中で実践する												社員	現場責任者 現場責任者	班長・安業者、作業員 班長・安業者、作業員
		1. ストレスチェック実施のポスター掲示等にて啓発を図る 2. 二次検診者、有所見者に対し、事後措置の実施の啓蒙を促す 3. 実施者の業務の適正配置に配慮する												衛生管理者 衛生管理係、部門長	現場責任者 現場責任者	
	2. 過重労働低減に向けて工程計画の把握する	2-1. 継続して過重労働を抑制すべく管理職が監視・指導管理を行い、過重労働対象者の早期把握と対応措置を講ずる												店社安管	現場責任者 現場責任者	班長・安業者 班長・安業者
		2-2. 現場での作業工数と十分に把握と管理を行う 1. 工事の進捗管理を確実に、作業間の連絡を密にして作業の均質化を図る 2. 残業月80時間を超える者は必ず作業員の面談を受けることを最優先とする												対象者		
3. 有給休暇取得促進する	3-1. 繁忙期を除いて、有給休暇の取得しやすい部門内の環境づくりを図る												各現場のピーク時期をしっかりと把握して、有給休暇取得を促す 2. 管理職は労働状況をしっかりと把握する	部門長・G長	社員 現場責任者	
	1. 引継ぎ部門における交通安全教育の定期開催により、常に安全運転に徹する及び運転マナーを守る意識付けを図る												協力会社と合同での交通安全講習会の開催する 2. 部門・現場での定期的な交通安全教育を実施する	安運管、副安運管	現場責任者 現場責任者	専業主、班長・安業者
交通	1. 常に時間にゆとりを持つ行動習慣を身に付ける	1. 出発前の運転者への一声掛けと交通KYを実施する 2. 運転者は時間と車間をゆとりを持って車両運転に集中する												部門長、管理職 運転者、同乗者	運転者 運転者	運転者 運転者
		2-1. 交通事故等の発生場所を再確認するための交通事故マップを作成して、事故の多発箇所を避けた運行経路を決定する												1. 交通事故マップを作成する 2. 運行経路選択時に交通事故マップを確認して運行路を決定する	安運管、副安運管	運転者 運転者



平成29年度安全衛生活動計画カレンダー

平成29年度 上

1	水	朝礼・辞令交付
2	木	
3	金	安全衛生委員会(本社)
4	土	休日
5	日	休日
6	月	
7	火	
8	水	
9	木	協力会社災害防止講習 協力会社災害防止講習
10	金	
11	土	休日
12	日	休日
13	月	
14	火	
15	水	協力会社合同ハレキ 8:30~
16	木	協力会社合同ハレキ
17	金	
18	土	
19	日	春分の日
20	月	
21	火	安全衛生委員会ハレキ
22	水	
23	木	
24	金	秋分の日
25	土	休日
26	日	休日 第8回自由研習会
27	月	
28	火	安全衛生委員会ハレキ 8:30~
29	水	
30	木	
31	金	

平成29年度 下期

第一電機工業株式会社 平成29年度安全衛生活動計画カレンダー

平成29年3月1日

9 月			10 月			11 月			12 月			平成30年 1月			平成30年 2月					
1	金	全体朝礼 全国労働衛生週間 心からたのびる推進月間	1	土	創立記念日 朝礼 全国労働衛生週間	1	金	全体朝礼 年末年始労働災害防止	1	土	元日 豊後県年末年始労働災害防止推進月間	1	木	全体朝礼	1	金	全体朝礼			
2	土		2	日	朝礼	2	土		2	日	年始休日	2	金		2	土				
3	日	休日 第10回 記念時の措置及び記念式典 9:00~17:00	3	月	労働衛生パトロール 労働衛生大会 (第3回事業主研修) 13:30~ 災害防止協議会 18:00~	3	日	文化の日	3	月	休日	3	土	年始休日	3	金		3	土	
4	月		4	火		4	月	休日	4	火	休日	4	日	年始休日	4	土	休日			
5	火		5	水		5	火	休日	5	水	休日	5	月	新年賀状 仕事始め	5	日				
6	水		6	木	安全衛生委員会(本社)18:00~	6	水		6	木		6	火		6	月				
7	木	協力会社災害防止協議会 18:00~	7	金		7	木		7	水		7	日	休日	7	土	平成29年度現職責任者等能力向上教育 下期 2日課=× 3日目 1日目 8:30~17:30			
8	金	安全衛生委員会(本社)13:30~	8	土	休日	8	水		8	木	安全衛生委員会(本社)18:00~	8	日	成人の日	8	土	平成29年度現職責任者等能力向上教育 下期 3日課=× 3日目 2日目 8:30~17:30 協力会社災害防止協議会 18:00~			
9	土	休日	9	日	体育の日	9	木	秋の全国火災予防運動 協力会社災害防止協議会 18:00~	9	金	休日 第21回 職長・安全衛生責任者教育(新規) 8:30~17:30	9	土		9	日	休日	9	土	安全衛生委員会(本社)13:30~
10	日	休日	10	月		10	金	安全衛生委員会(本社)16:00~	10	土	休日 第21回 職長・安全衛生責任者教育(新規) 8:30~17:30	10	日		10	月		10	日	休日
11	月		11	火		11	土	休日	11	月	第4回事業主研修会 13:30~ 協力会社災害防止協議会 16:00~	11	月	建国記念日	11	月		11	月	
12	火		12	水	協力会社合同ハレキ 8:30~	12	日	休日	12	火	安全衛生委員会(本社)16:00~	12	火	振替休日	12	火		12	火	
13	水		13	木		13	月		13	水	休日	13	水		13	水		13	水	
14	木	協力会社合同ハレキ 8:30~	14	金	大塚文彦 現職責任者能力向上教育	14	火		14	木	年末労働災害防止強化期間 経営幹部パトロール	14	木	休日	14	木		14	木	
15	金		15	土	休日 大塚文彦 現職責任者能力向上教育	15	水		15	金	年末労働災害防止強化期間 経営幹部パトロール	15	金		15	金	協力会社合同ハレキ 8:30~ 協力会社災害防止協議会 役員会 16:00~	15	金	
16	土		16	日		16	木	協力会社合同ハレキ 8:30~	16	土		16	土		16	土		16	土	
17	日	休日	17	月		17	金		17	日	休日	17	日		17	日		17	日	
18	月		18	火	敬老の日	18	土	休日 若吉昌文 現職責任者能力向上教育	18	月		18	月		18	月	協力会社合同ハレキ 8:30~	18	月	休日
19	火		19	水		19	日	休日 若吉昌文 現職責任者能力向上教育	19	火		19	火		19	火		19	火	
20	水	秋の全国交通安全運動	20	木		20	月		20	水		20	水		20	水		20	水	安全衛生委員会ハレキ 8:30~
21	木		21	金	休日 安全衛生委員会ハレキ 8:30~	21	火	安全衛生委員会ハレキ 8:30~	21	木	災害防止協議会役員ハレキ 8:30~ 協力会社災害防止協議会 18:00~	21	木	休日	21	木	安全衛生委員会ハレキ 8:30~	21	木	安全衛生委員会ハレキ 8:30~
22	金		22	土	休日 第5回有機剤別業務従事者労働衛生教育 9:00~18:00	22	水	安全衛生委員会ハレキ 8:30~	22	金		22	金		22	金		22	金	
23	土		23	日	秋分の日	23	木	労働感謝の日	23	土	天皇誕生日	23	土		23	土		23	土	
24	日		24	月		24	金		24	日	休日	24	日		24	日		24	日	
25	月		25	火	安全衛生委員会ハレキ 8:30~	25	土	休日	25	月		25	月		25	月	平成29年度現職責任者等能力向上教育 下期 2日課=× 2日目 1日目 8:30~17:30	25	月	平成29年度現職責任者等能力向上教育 下期 2日課=× 2日目 1日目 8:30~17:30
26	火	安全衛生委員会ハレキ 8:30~	26	水	安全衛生委員会ハレキ 8:30~	26	日	休日 第7回定場の組立作業従事者特別教育 9:30~16:30	26	火		26	火		26	火	平成29年度現職責任者等能力向上教育 下期 3日課=× 3日目 2日目 8:30~17:30	26	火	平成29年度現職責任者等能力向上教育 下期 3日課=× 3日目 2日目 8:30~17:30
27	水	安全衛生委員会ハレキ 8:30~	27	木		27	月		27	水		27	水		27	水	休日	27	水	休日
28	木		28	金	休日	28	火	平成29年度現職責任者等能力向上教育 下期 2日課=× 1日目 1日目 8:30~17:30	28	木	大掃除 御用納め	28	木		28	木	休日	28	木	
29	金		29	土	休日	29	水	平成29年度現職責任者等能力向上教育 下期 2日課=× 1日目 2日目 8:30~17:30	29	金	年末休日	29	金		29	金	第4回 危険予知(現地EX)訓練講習会 9:00~17:00	29	金	
30	土		30	日	休日	30	木		30	土	年末休日	30	土		30	土		30	土	
31	日		31	月		31	金		31	日	休日	31	日		31	日		31	日	



平成29年度安全衛生管理パトロール計画

平成29年度 安全衛生委員会パトロール計画

実施月	実施予定日 (2日うちのいずれか)	安全衛生パトロール参加予定者	対象現場名
3月	22日(木)	◎電気部 1人 中條総括安全衛生管理者 ○鉄道工事事部 1人 山下安全管理者 メンテナンス部 1人	電気部: 鉄道工事事部: メンテナンス部:
4月	25日(火) 又は 26日(水)	◎設備部 1人 営業部安全衛生委員 ○電力部 1人 山下安全管理者 電気部 1人	設備部: 電力部: 電気部:
5月	23日(火) 又は 24日(水)	◎鉄道工事事部 1人 横山衛生管理者 ○メンテナンス部 1人 山下安全管理者 設備部 1人	鉄道工事事部: メンテナンス部: 設備部:
6月	27日(火) 又は 28日(水)	◎電力部 1人 松任工場安全衛生委員 ○電気部 1人 山下安全管理者 鉄道工事事部 1人	電力部: 電気部: 鉄道工事事部:
7月	4日(火) 5日(水)	安全週間労働災害防止強化 経営幹部パトロール	全ての部門
8月	29日(火) 又は 30日(水)	◎メンテナンス部 1人 中條総括安全衛生管理者 ○設備部 1人 山下安全管理者 電力部 1人	メンテナンス部: 設備部: 電力部:
9月	26日(火) 又は 27日(水)	◎電気部 1人 営業部安全衛生委員 ○鉄道工事事部 1人 山下安全管理者 メンテナンス部 1人	電気部: 鉄道工事事部: メンテナンス部:
10月	4日(水)	労働衛生パトロール 中條総括安全衛生管理者 山下安全管理者 横山衛生管理者	全ての部門
	24日(火) 又は 25日(水)	◎設備部 1人 横山衛生管理者 ○電力部 1人 山下安全管理者 電気部 1人	設備部: 電力部: 電気部:
11月	21日(火) 又は 22日(水)	◎鉄道工事事部 1人 松任工場安全衛生委員 ○メンテナンス部 1人 山下安全管理者 設備部 1人	鉄道工事事部: メンテナンス部: 設備部:
12月	14日(木) 15日(金)	年末労働災害防止強化期間 経営幹部パトロール予定	全ての部門
1月	23日(火) 又は 24日(水)	◎電力部 1人 中條総括安全衛生管理者 ○電気部 1人 山下安全管理者 鉄道工事事部 1人	電力部: 電気部: 鉄道工事事部:
2月	20日(火) 又は 21日(水)	◎メンテナンス部 1人 営業部安全衛生委員 ○設備部 1人 山下安全管理者 電力部 1人	メンテナンス部: 設備部: 電力部:

※安全パトロール予定日に都合がつかない場合は、互いに調整して行う。
※実施箇所については予定なので、該当現場がない場合は調整します。

平成29年度 協定会同安全衛生パトロール計画

月	安全パトロール 実施予定日	安全衛生パトロール 参加予定者	実施部門現場	備考
3月	3月16日 (木)	・ 災防協会側会長 (鉄道工事) ・ 災防協協力会社側副会長 (設備) ・ 協力会代表会社 (電気) ・ 山下安全衛生担当	電気部 設備部 電力部	
4月	4月13日 (木)	・ 災防協会側副会長 (電力) ・ 災防協協力会社側副会長 (電気) ・ 協力会代表会社 (電力) ・ 山下安全衛生担当	電気部 メンテナンス部 鉄道工事事部	
5月	5月18日 (木)	・ 災防協会側副会長 (電気) ・ 災防協協力会社側副会長 (電力) ・ 協力会代表会社 (設備) ・ 山下安全衛生担当	設備部 電力部 メンテナンス部	
6月	6月15日 (木)	・ 災防協会側会長 (設備) ・ 災防協協力会社側副会長 (設備) ・ 協力会代表会社 (電気) ・ 山下安全衛生担当	電気部 鉄道工事事部 電力部	
7月	7月6日 (木)	安全衛生週間労働災害防止強化期間 災防協役員パトロール 災防協会会長、部門副会長、部門幹事 山下安全衛生担当	電気部 メンテナンス部 設備部 鉄道工事事部 電力部	
8月	8月24日 (木)	・ 災防協会側会長 (鉄道工事) ・ 災防協協力会社側副会長 (電気) ・ 協力会代表会社 (電力) ・ 山下安全衛生担当	電気部 メンテナンス部 鉄道工事事部	
9月	9月14日 (木)	・ 災防協会側副会長 (電力) ・ 災防協協力会社側副会長 (電力) ・ 協力会代表会社 (設備) ・ 山下安全衛生担当	設備部 電力部 メンテナンス部	
10月	10月12日 (木)	・ 災防協会側会長 (電気) ・ 災防協協力会社側副会長 (設備) ・ 協力会代表会社 (電気) ・ 山下安全衛生担当	設備部 メンテナンス部 電力部	
11月	11月16日 (木)	・ 災防協会側副会長 (設備) ・ 災防協協力会社側副会長 (電気) ・ 協力会代表会社 (電力) ・ 山下安全衛生担当	電気部 鉄道工事事部 電力部	
12月	12月21日 (木)	年末労働災害防止強化期間 災防協役員パトロール 災防協会会長、部門副会長、部門幹事 山下安全衛生担当	電気部 メンテナンス部 設備部 鉄道工事事部 電力部	
1月	1月18日 (木)	・ 災防協会側会長 (鉄道工事) ・ 災防協協力会社側副会長 (電力) ・ 協力会代表会社 (設備) ・ 山下安全衛生担当	メンテナンス部 設備部 鉄道工事事部	
2月	2月15日 (木)	・ 災防協会側副会長 (電力) ・ 災防協協力会社側副会長 (設備) ・ 協力会代表会社 (電気) ・ 山下安全衛生担当	電気部 鉄道工事事部 設備部	

※安全パトロール予定日に都合がつかない場合は、互いに調整して行う。



平成29年度協力会社災害防止協議会活動

平成29年度 事業主研修会

研 修 内 容	開 催 主 催 者	会
<ul style="list-style-type: none"> 第1回 事業主並びに現場責任者・職長研修会 平成29年度交通安全講習会 安全衛生教育 (平成28年度の評価と平成29年度の取組) 	第一電機工業㈱ 第一電機工業協会の 協力会社災害防止協議会	金沢市異業 第2～第3
<ul style="list-style-type: none"> 平成29年度安全大会 第2回 事業主並びに現場責任者・職長研修会 安全優良表彰 基調講演 	第一電機工業㈱ 第一電機工業協会の	石川県地場 本館 第2
<ul style="list-style-type: none"> 平成29年度労働衛生大会 第3回 事業主並びに現場責任者・職長研修会 安全衛生標語優秀作品表彰式 基調講演 () 作業所安全衛生管理活動事例発表 	第一電機工業㈱ 第一電機工業協会の 協力会社災害防止協議会	金沢異業 第2～第3
<ul style="list-style-type: none"> 第4回 事業主並びに現場責任者・職長研修会 基調講演 労働災害発生状況と建設業に関する 法令等の改正について 	第一電機工業㈱ 第一電機工業協会の 協力会社災害防止協議会	金沢異業 第2～第3

平成29年度 協力会社災害防止協議会定例開催計画

開催日	主な行事	参加企業・人員
3月9日 (木)	3月度 定例会	協力会社 第一電機工業 名名
4月6日 (木)	第1回 事業主並びに 現場責任者・職長研修会 4月度 定例会	協力会社 第一電機工業 名名
5月11日 (木)	5月度 定例会	協力会社 第一電機工業 名名
6月8日 (木)	6月度 定例会	協力会社 第一電機工業 名名
7月3日 (月)	第2回 事業主並びに 現場責任者・職長研修会 平成29年度 安全大会	協力会社 第一電機工業 名名
8月3日 (木)	8月度 定例会	協力会社 第一電機工業 名名
9月7日 (木)	9月度 定例会	協力会社 第一電機工業 名名
10月3日 (火)	第3回 事業主並びに 現場責任者・職長研修会 平成29年度 労働衛生大会	協力会社 第一電機工業 名名
11月9日 (木)	11月度 定例会	協力会社 第一電機工業 名名
12月21日 (木)	12月度 定例会	協力会社 第一電機工業 名名
1月11日 (木)	第4回 事業主並びに 現場責任者・職長研修会 平成29年度安全衛生教育	協力会社 第一電機工業 名名
2月8日 (木)	2月度 定例会	協力会社 第一電機工業 名名

平成29年度 協力会社災害防止協議会役員会開催計画

開催日	議事内容	参加役員
3月9日 (木)	平成28年度事業計画の承認	会長、副会長、幹事、安全管理者
7月6日 (木)	安全衛生週間労働災害防止強化期間 役員パトロール	会長、副会長、幹事、安全管理者
12月21日 (木)	年末労働災害防止強化期間 役員パトロール	会長、副会長、幹事、安全管理者
2月15日 (木)	平成28年度事業報告評価と反省 平成29年度事業計画(案)協議	会長、副会長、幹事、安全管理者

① 平成29年度教育・訓練実施計画

教		教育訓練種別	開催主催者	会場	実施予定日時	参加人員
・第6回自由	・大阪支	・平成29年度現場責任者能力向上教育（下期） 3回目 （2日間コース）	第一電機工業㈱	第一電機工業株式会社 2階 ホール	平成30年 2月7日（木） 8日（金） 両日 8:30～17:30	第一電機 名
・平成28年]	・第 5回	・第 4回 車両系荷役運搬機械等作業指揮者安全教育 第 4回 積卸し作業作業指揮者等安全教育	第一電機工業協会	第一電機工業株式会社 2階 ホール	平成30年 2月24日（土） 25日（日） 9:00～17:00 9:00～12:00	第一電機 協力会社 名 合計 名
・新卒者雇]	・名古屋					
・新卒者V]	・第 7回					
・大阪支店	・平成28					
・第20回 職	・第21回					
・名古屋支]	・第23回					
・平成29年]	・平成28					
・第11回 演	・第 4回					



ゼロ災Challenge!2017 取組内容

昨年引き続き、参加いたしました。

(様式2)

安全管理にはこれで良いと言うものはありません。

日頃の安全衛生活動において特に期間を定めてのゼロ災チャレンジは、現場で働く社員や下請従事者の安全に関する意識の気づきの場であり意識の高揚を図るうえで大変重要な活動であります。

日頃より建設現場の環境に慣れ過ぎて時には不安全状態を放置したり、不安全行動を見逃したり又は、危険を危険と感じる感受性を高めるための重要な取組であります。

ゼロ災Challenge! 2017 ゼロ災宣言

私達は、「ゼロ災Challenge2017」に参加し、労使協力して労働災害防止のための取組みを行い、期間中の労働災害ゼロを達成します。

取組期間 平成29年10月1日～12月31日

平成29年 9月 1日

事業場代表者職氏名 代表取締役 瀬戸和夫

事業場労働者代表氏名 高松和也

① 期間中の取組事項

平成29年度 安全衛生スローガン

「危険といえる勇気みんなで声掛け合う安全職場」を基に

準備期間の取組

- 1．掲示用の啓発用ポスター準備
- 2．事業所・作業所内啓発ポスター掲示

具体的取組内容

- 1．全国労働衛生週間中の10月3日平成29年度労働衛生大会開催
- 2．建設現場の衛生パトロールを実施（10月第1週）
- 3．年末に経営者による災害防止強化パトロール実施
- 4．高齢者の働きやすい環境づくりの推進を図る
 - ・転倒災害防止として、段差の排除・突起物等のない通路を確保する。
 - ・重量物等の取扱いを排除する。
 - ・休憩時間を長くする。

b 準備期間の取組事項

1. 啓発用ポスター準備

ゼロ災Challenge! 2017
ゼロ災宣言

私達は、「ゼロ災Challenge2017」に参加し、労使協力して労働災害防止のための取組みを行い、期間中の労働災害ゼロを達成します。

実施期間 平成29年10月1日～12月31日

平成29年9月1日

事業場代表者職氏名 代表取締役 瀬戸和夫
事業場労働者代表氏名 高松和也

期間中の取組事項
年間スローガン「危険といえる勇氣みんなで声掛け合う安全職場」を基に

- 全国労働衛生週間中の10月3日平成29年度労働衛生大会開催
- 建設現場の衛生パトロールを実施（10月第1週）
- 新卒に建設現場による災害防止強化パトロール実施
- 協力会社事業主研修等実施
- 高齢者の働きやすい環境づくりの推進を図る
 - ・転倒災害防止として、段差の排除・突起物等のない通路を確保する。
 - ・重量物等の取扱いを排除する
 - ・休憩時間を長くする。

第一電機工業株式会社安全衛生委員会

STOP! 転倒災害
プロジェクト

第一電機工業株式会社 安全衛生委員会

冬季無災害運動推進中!!

運動期間：平成29年12月1日～平成30年2月28日

注意!

冬季特有の災害を防止しましょう

凍結・積雪による転倒 滑りにくい靴を着用し、短い歩幅で	スリップによる交通事故 冬用タイヤ等を装着し、急ハンドル・急ブレーキをしない
除雪車・除雪機によるはさまれ・巻き込まれ 故障・点検時はエンジンを停止	屋根除雪中の墜落 保護帽・安全帯を着用し、作業は2人以上で

第一電機工業 安全衛生委員会

段差は1cmでも
転倒するよ!

少しの段差でもあなごらないで!!

第一電機工業株式会社
安全衛生委員会

ご注意! ご注意!
高齢者は若者に比べ**7倍転倒**

30代未満が1人転べば
50歳以上は7人転ぶ

第一電機工業株式会社
安全衛生委員会

転倒災害を防ごう!

足もと注意!!

第一電機工業株式会社安全衛生委員会

足もと、注意!!

第一電機工業株式会社安全衛生委員会



準備期間の取組事項

2. 事業所内啓発用ポスター掲示





① 期間中の具体的取組内容

1. 全国労働衛生週間中の10月3日平成29年度労働衛生大会開催

<p>平成29年度</p>	 <p>プロ</p>	<p>基調講演 「高齢者の事故防止、転倒災害防止」</p> <p>【講演者紹介】 中央労働災害防止協会 中部安全衛生サービスセンター 北陸支所 支所長 安全管理士・技術士（機械部門）</p>  <p>ふじた まさひろ 藤田 政次 氏</p> <p>【資格】 ○労働安全コンサルタント（機械） ○技術士（機械部門） ○1 ○交差分析・インストラクター</p> <p>【プロフィール】 1977年 東北大学 大学院工学研究科 博士前期2年課程 修了 ～2006年まで民間会社勤務 主に機械の開発・設計 労働者の特別安全診断事業として、企業の安全衛生診断を 2006年 中央労働災害防止協会に入職、中部センター勤務 2013年 北陸支所勤務</p> <p>【主な活動】 中災防での業務 ・診断・コンサルタント（中小から大企業 年間85件、） ・講演（安全衛生法、安全管理、H24～H27、危険予知等） ・教育（安全管理者、職長、危険予知訓練、H27年以降、中 災害防止向け、監督官向けのRA、機械安全等の教育） その他 ・H24年度厚生委託 機械のRA等促進事業の委員・メン ・地方公務員災害補償基金、地安協の委員（H24～H27年） 災害防止資料・DVDを作成</p> <p>外部活動 ・H24年度厚生委託 機械のRA等促進事業の委員・メン ・地方公務員災害補償基金、地安協の委員（H24～H27年） 災害防止資料・DVDを作成</p> <p>【受賞歴】 1991年 日本塑性加工学会・技術開発賞 1997年 発明協会・中部地方発明表彰・発明奨励賞 2001年 日本機械学会・北陸信越支部・技術賞</p>	<p>平成29年度 安全衛生活動の取組事例発表の紹介</p>		
<p>平成29年度</p>	<p>13:30～ ※開会のあいさつ</p> <p>◆第1部 安全衛生に関する講演</p> <p>13:35～ 1. 安全衛生講演 演題「労働災害の発生状況と同等及び</p> <p>14:15～ 2. 基調講演 演題「高齢者の事故防止、転倒災害防止」 中央</p> <p>15:50～ 3. 建設業を取り巻く環境について</p> <p>10分間休憩</p> <p>◆第2部 安全衛生活動の取組事例発表</p> <p>16:40～ 1. 安全・衛生・交通安全活動 「優秀賞3作品、佳作6作品」</p> <p>17:00～ 2. 安全衛生活動取組事例発表</p> <p>20分 1. 電気部門協力会社：有限会社「わが社の安全施工サイクル」</p> <p>20分 2. 電力部門協力会社：株式会社「わが社の安全管理」</p> <p>20分 3. 設備部：小松市民センター空調「工事期間施設を安全に使用し</p> <p>18:00～ ※閉会のことば</p>	<p>平成29年度 安全衛生スローガン</p> <p>危険といえる勇氣 みんなで声かけ合う 安全</p> <p>【衛生重点スローガン】 あなたの元気が 家族のねがい 心とからだ</p>	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="1332 430 1680 718"> <p>電気部門協力会社</p> <p>◆有限会社 川端電気通信工事</p> <p>テーマ 「わが社の安全施工サイクル」</p> <p>発表者 取締役社長 川端 勝 会社概要 名称：有限会社 川端電気通信工事 住所：石川県小松市矢田野町55-193 創立：昭和54年4月28日 川端電気工事として創業 平成12年4月24日 有限会社川端電気通信工 事に改組 従業員：11名</p> <p>代表者：代表取締役 川端 勝</p> <p>事業内容 電気通信設備工事（架空線・地中線）、建柱・柱工工事 防災無線・簡易無線工事、移動体通信基地局設置工事 変電所社力設備、一般電気設備の設計・施工、 太陽光発電設備工事</p> <p>その他 建設業許可 石川県知事 許可（般-27）第14636号 電気工事業、電気通信工事業</p> </td> <td data-bbox="1680 430 2038 718"> <p>電力部門協力会社</p> <p>◆株式会社 河内建設</p> <p>テーマ 「わが社の安全管理」</p> <p>発表者 代表取締役 中田 哲 会社概要 名称：株式会社 河内建設 住所：石川県白山市和気町ちも89-3 設立：昭和43年 従業員：11名</p> <p>代表者：代表取締役 中田 哲</p> <p>営業所 河内営業所（白山市河内町口直庫43-1 倉庫 白山市河内町坂尾 事業内容 土木工事の施工・管理 砂防工事、河川工事、道路工事、下水道工事、林道工事 地産工事、一般土木工事 その他 建設業許可 石川県知事 許可（特-29）第0916号 土木工事業、とび・土工工事業、石工事業、舗装工事業 水道施設工事業、解体工事業 1509001・2008 認証取得</p> </td> </tr> </table>	<p>電気部門協力会社</p> <p>◆有限会社 川端電気通信工事</p> <p>テーマ 「わが社の安全施工サイクル」</p> <p>発表者 取締役社長 川端 勝 会社概要 名称：有限会社 川端電気通信工事 住所：石川県小松市矢田野町55-193 創立：昭和54年4月28日 川端電気工事として創業 平成12年4月24日 有限会社川端電気通信工 事に改組 従業員：11名</p> <p>代表者：代表取締役 川端 勝</p> <p>事業内容 電気通信設備工事（架空線・地中線）、建柱・柱工工事 防災無線・簡易無線工事、移動体通信基地局設置工事 変電所社力設備、一般電気設備の設計・施工、 太陽光発電設備工事</p> <p>その他 建設業許可 石川県知事 許可（般-27）第14636号 電気工事業、電気通信工事業</p>	<p>電力部門協力会社</p> <p>◆株式会社 河内建設</p> <p>テーマ 「わが社の安全管理」</p> <p>発表者 代表取締役 中田 哲 会社概要 名称：株式会社 河内建設 住所：石川県白山市和気町ちも89-3 設立：昭和43年 従業員：11名</p> <p>代表者：代表取締役 中田 哲</p> <p>営業所 河内営業所（白山市河内町口直庫43-1 倉庫 白山市河内町坂尾 事業内容 土木工事の施工・管理 砂防工事、河川工事、道路工事、下水道工事、林道工事 地産工事、一般土木工事 その他 建設業許可 石川県知事 許可（特-29）第0916号 土木工事業、とび・土工工事業、石工事業、舗装工事業 水道施設工事業、解体工事業 1509001・2008 認証取得</p>
<p>電気部門協力会社</p> <p>◆有限会社 川端電気通信工事</p> <p>テーマ 「わが社の安全施工サイクル」</p> <p>発表者 取締役社長 川端 勝 会社概要 名称：有限会社 川端電気通信工事 住所：石川県小松市矢田野町55-193 創立：昭和54年4月28日 川端電気工事として創業 平成12年4月24日 有限会社川端電気通信工 事に改組 従業員：11名</p> <p>代表者：代表取締役 川端 勝</p> <p>事業内容 電気通信設備工事（架空線・地中線）、建柱・柱工工事 防災無線・簡易無線工事、移動体通信基地局設置工事 変電所社力設備、一般電気設備の設計・施工、 太陽光発電設備工事</p> <p>その他 建設業許可 石川県知事 許可（般-27）第14636号 電気工事業、電気通信工事業</p>	<p>電力部門協力会社</p> <p>◆株式会社 河内建設</p> <p>テーマ 「わが社の安全管理」</p> <p>発表者 代表取締役 中田 哲 会社概要 名称：株式会社 河内建設 住所：石川県白山市和気町ちも89-3 設立：昭和43年 従業員：11名</p> <p>代表者：代表取締役 中田 哲</p> <p>営業所 河内営業所（白山市河内町口直庫43-1 倉庫 白山市河内町坂尾 事業内容 土木工事の施工・管理 砂防工事、河川工事、道路工事、下水道工事、林道工事 地産工事、一般土木工事 その他 建設業許可 石川県知事 許可（特-29）第0916号 土木工事業、とび・土工工事業、石工事業、舗装工事業 水道施設工事業、解体工事業 1509001・2008 認証取得</p>				
<p>見える化</p> <p>高懸把握</p>	<p>◆第2部 安全衛生活動の取組事例発表</p> <p>16:40～ 1. 安全・衛生・交通安全活動 「優秀賞3作品、佳作6作品」</p> <p>17:00～ 2. 安全衛生活動取組事例発表</p> <p>20分 1. 電気部門協力会社：有限会社「わが社の安全施工サイクル」</p> <p>20分 2. 電力部門協力会社：株式会社「わが社の安全管理」</p> <p>20分 3. 設備部：小松市民センター空調「工事期間施設を安全に使用し</p>	<p>安全・衛生・交通安全活動標語 表彰者</p>	<p>今年もチャレンジします ゼロ災 Challenge! 2017 ゼロ災宣言</p> <p>◆実施期間は10月1日～12月31日迄の期間 ◆期間中の取組事項 ○ 全国労働衛生週間期間中 平成29年度労働衛生大会を開催 ○ 建設現場の衛生パトロールの実施（10月第1週） ○ 年末に経営者による労働災害防止重点強化パトロール実施 ○ 協力会社事業主研修等実施 ○ 高齢者の動きやすい環境づくりの推進を図る</p>		
<p>日時 場所</p>	<p>20分 1. 電気部門協力会社：有限会社「わが社の安全施工サイクル」</p> <p>20分 2. 電力部門協力会社：株式会社「わが社の安全管理」</p> <p>20分 3. 設備部：小松市民センター空調「工事期間施設を安全に使用し</p>	<p>☆安全活動標語の部</p> <ul style="list-style-type: none"> ・優秀賞 「「なれ」と「通信」は怪我の元 初心に戻って安全確認 ・佳作 「「ちょっとだけ」と緩む気持ちが事故招く 基本に帰って安全作業」 「気づいたことからすぐ改善 仲間と築く安全職場」 <p>☆衛生活動標語の部</p> <ul style="list-style-type: none"> ・優秀賞 「健康はあなたと社会の大事な財産 受けよう健診 つくろう快適職場」 ・佳作 「代わりのきかない心と身体 休憩とって心身にリフレッシュ」 「積極的に休む時間を作り 心と身体のケアに努めよう」 <p>☆交通安全活動標語の部</p> <ul style="list-style-type: none"> ・優秀賞 「あせらず 無理せず 油断せず 心のゆとりで安全運転」 ・佳作 「お先に「どうぞ」「どうも」でなごむ道」 「急ぐ時こそ一呼吸 心にゆとりと気配り運転」 	<p>◆実施期間は10月1日～12月31日迄の期間 ◆期間中の取組事項 ○ 全国労働衛生週間期間中 平成29年度労働衛生大会を開催 ○ 建設現場の衛生パトロールの実施（10月第1週） ○ 年末に経営者による労働災害防止重点強化パトロール実施 ○ 協力会社事業主研修等実施 ○ 高齢者の動きやすい環境づくりの推進を図る</p>		
<p>DAIICHI ELECTRIC CONSTRUCTION CO., LTD. 2018.02.22</p>					



総括安全衛生管理者の開会あいさつ



協力会社事業主及び現場代理人・職長が参加



金沢労働基準監督署署長池田成夫氏による基調講演
演題「労働災害発生状況と同種災害の防止対策及び
第68回全国労働衛生週間」について



中央労働災害防止協会中部安全衛生SC
北陸支所長 藤田政次氏による基調講演
演題「高齢者の事故防止、転倒災害防止」について



労働衛生大会で「ゼロ災Challenge!2017」ゼロ災宣言

平成29年度 安全衛生活動の取組事例発表の紹介

電気部門協力会社

◆有限会社 川端電気通信工事
 テーマ 「わが社の安全施工サイクル」
 発表者 取締役社長 川端 勝
 会社概要 名称:有限会社 川端電気通信工事
 住所:石川県小松市矢野町56-193
 創立:昭和54年4月28日 川端電気工事として開業
 平成12年4月24日 有限会社川端電気通信工事に改組 従業員:11名
 代表者:代表取締役 川端 勝
 事業内容 電気通信設備工事(架空線・地中線)、建柱・支柱工事
 防災無線・簡易無線工事、移動体通信基地局設置工事
 変電所社電力設備、一般電気設備の設計・施工、
 太陽光発電設備工事
 その他 建設業許可 石川県知事 許可(般-27)第14636号
 電気工事業、電気通信工事業

電力部門協力会社

◆株式会社 河内建設
 テーマ 「わが社の安全管理」
 発表者 代表取締役 中田 悟
 会社概要 名称:株式会社 河内建設
 住所:石川県白山市和気寺町ち89-3
 設立:昭和43年 従業員:11名
 代表者:代表取締役 中田 悟
 河内営業所(白山市河内町直海443-1)
 営業所 白山市河内町坂尾
 倉庫 土木工事の施工・管理
 事業内容 砂防工事、河川工事、道路工事、下水道工事、林道工事
 地産工事、一般土木工事
 その他 建設業許可 石川県知事 許可(特-29)第0916号
 土木工事業、とび・土工事業、石工事業、舗装工事業
 水道施設工事業、解体工事業
 ISO9001:2008 認証取得

設備部門

◆小松市民センター 空調設備改修工事(第一電機・トスマク JV) 工事場所:小松市大島町地内
 現代理人 新築 賢一 監理技術者 清水 深 主任技術者 武田 純(開トスマク)
 テーマ 「工事期間施設を安全に使用していただく為に」
 発表者 設備部設備グループ グループ長 清水 深(監理技術者)
 発注者 小松市長 和田 慎司 請負金額 325,620,000円
 工期 平成28年8月5日~平成29年5月31日
 工事概要 空調設備の熱源機器、空調機の改修工事それに伴う電気、建築工事
 施設を利用しながら改修工事を行なう為、消防計画、仮設計画を施設管理者と密に打合せを行い、安全に施設を使用していた
 けるように第三者災害防止に努めた。

今年もチャレンジします
 ゼロ災 Challenge!
 2017
 ゼロ災宣言

- ◆実施期間は10月1日~12月31日迄の期間
- ◆期間中の取組事項
 - 全国労働衛生週間期間中 平成29年度労働衛生大会を開催
 - 建設現場の衛生パトロールの実施(10月第1週)
 - 年末に経営者による労働災害防止重点強化パトロール実施
 - 協励会社事業主研修等実施
 - 高齢者の働きやすい環境づくりの推進を図る

平成29年度 全国労働衛生週間

(実施期間:平成29年10月1日~平成29年10月7日)

第68回 全国労働衛生週間 スローガン

働き方改革で見直そう みんなが輝く 健康職場

◆全国労働衛生週間に実施する事項

- 1 事業者や総合安全衛生管理者による職場巡視
- 2 労働衛生旗の掲揚、スローガンなどの掲示
- 3 労働衛生に関する優良現場、功績者などの表彰
- 4 有害物の漏えい事故、酸素欠乏症などによる事故など、緊急時の災害を想定した実地訓練などの実施
- 5 労働衛生に関する講習会・見学会などの開催、作文・写真・標語などの掲示、その他労働衛生の意識高揚のための行事など実施



安全管理者山下より

- ・ゼロ災Challenge!2017について趣旨説明
- ・準備期間(9月1~9月30日)における取組説明
- ・本期間(10月1日~12月31日)における取組内容の説明
- ・ゼロ災宣言

「12月末まで無事故・無災害でがんばろう
 ゼロ災でいこう ヨシ！」





安全衛生標語募集・表彰式



☆安全活動標語の部

- ・優秀賞 「なれ」と「過信」は怪我の元 初心に戻って安全確認
- ・佳作 「ちょっとだけ」と緩む気持ちが事故招く 基本に帰って安全作業
「気づいたことからすぐ改善 仲間と築く安全職場」

☆衛生活動標語の部

- ・優秀賞 「健康はあなたと社会の大事な財産 受けよう健診 つくろう快適職場」
- ・佳作 「代わりのきかない心と身体 休息にとって心身にリフレッシュ」
「積極的に休む時間を作り 心と身体のケアに努めよう」

☆交通安全活動標語の部

- ・優秀賞 「あせらず 無理せず 油断せず 心のゆとりで安全運転」
- ・佳作 「お先に“どうぞ” “どうも” で なごむ道」
「急ぐ時こそ一呼吸 心にゆとりと気配り運転」



優秀作品 9 作品に総括安全衛生管理者より
表彰状と副賞（商品券）が授与されました。

b 安全衛生活動事例発表



協力会社
電気部門（電気通信工事）
有限会社 川端電気通信工事
「わが社の安全施工サイクル活動」



協力会社
電力部門（土木工事）
株式会社 河内建設
「わが社の安全管理」

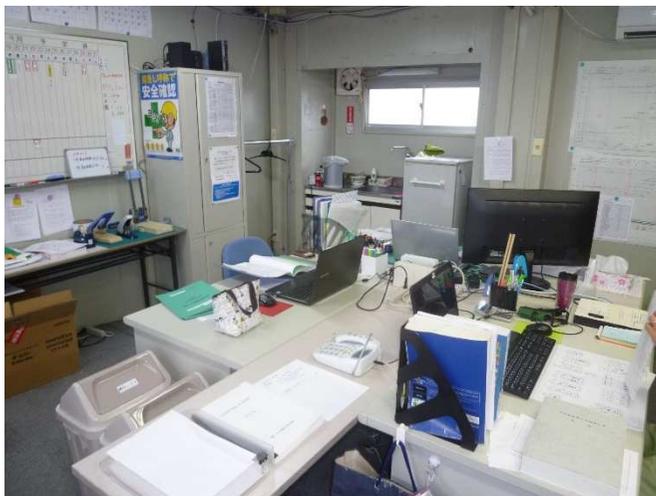


第一電機工業株式会社
設備部門（空調・衛生工事）
工事件名：小松市民センター空調設備改修工事
「工事期間施設を安全に使用していただく為に」



2 . 労働衛生週間における作業所の衛生パトロール実施

10月2日 店社の安全管理者と衛生管理者で実施



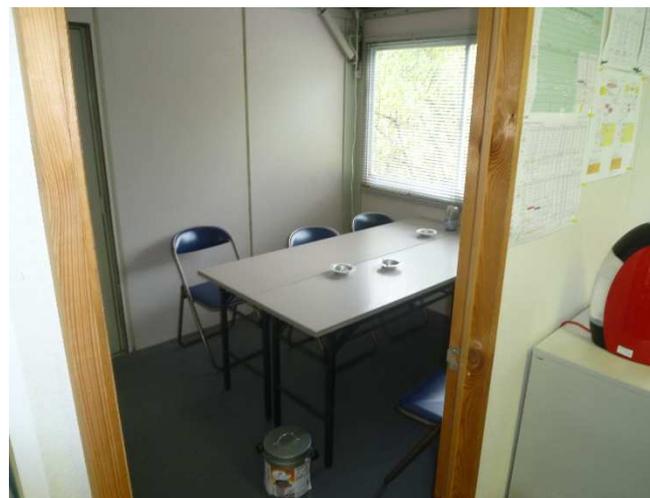
作業所
事務所内



作業所
事務所内



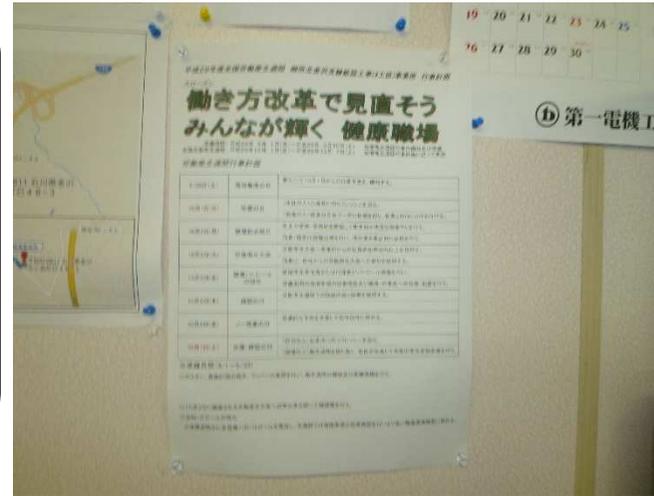
作業所事務
所内全面禁
煙



作業所喫煙
ルーム設置



作業所
事務所



作業所
事務所内
働き方改革
掲示物



作業所
事務所



作業所手洗
い場



3 . 年末年始労働災害防止強化期間経営者パトロール実施 12月15日経営者・幹部によるパトロールを実施





協力会合同安全衛生パトロール実施

毎月 1 回 協力会社と合同でのパトロール実施



b

4 . 高齢者の働きやすい環境づくりの推進 各作業所の環境に配慮した環境づくりを実施



休憩所入り口段差解消と滑り止めゴムマット敷設



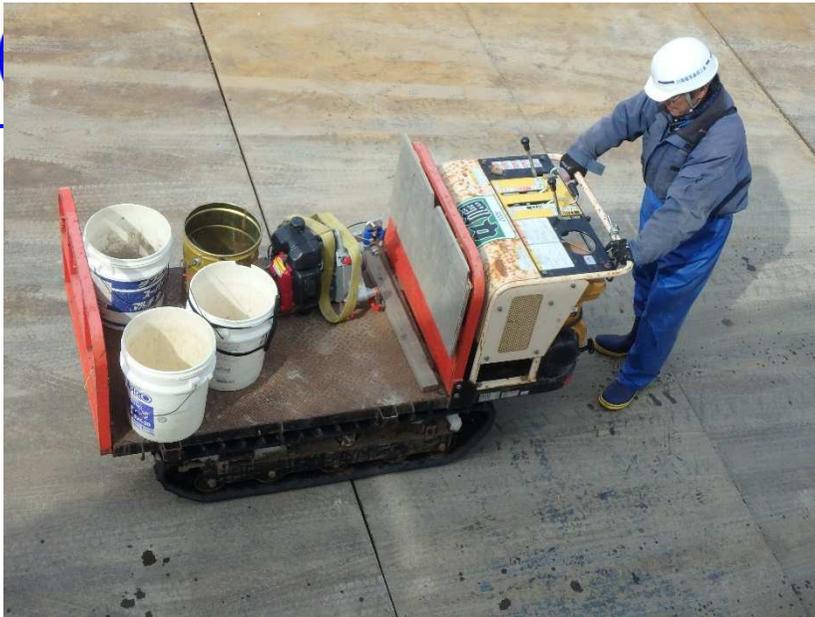
歩行通路にゴムマットを敷設して鉄板上での転倒防止



雪や凍結によるスリップ防止にムシロを敷設



踏板上に滑り止めテープを貼り滑っての転倒防止



重量物運搬に小型運搬車を採用



雨風を防げる休憩スペースに冬場の暖を取るストーブを設置
通常より長目の休憩時に暖を取る
また雨具の乾燥場所として利用



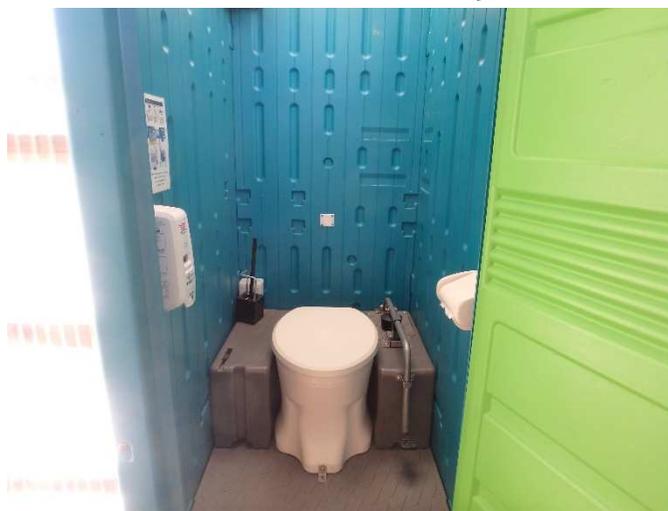
くつろぎの場所として畳を敷いたスペース設置
昼食後に体を伸ばし筋肉をほぐすことができる



あったかい飲み物が摂れる自販機設置



作業所の仮設簡易トイレ



女性専用トイレ（女性用快適トイレ）採用



男性用トイレ すべて洋式採用



ゼロ災Challenge!2017 取組結果

期間中において計画した取組内容を実践した結果、**昨年**に**続き、無事故無災害を達成**することができました。

特別な期間を定めての活動は、**労使協力して全員が安心・安全な職場構築の一つの目標**に向かって活動を行うことで**一体感が生まれ意識の向上が図られた。**

良かったこと

1. 従業員全員が労働災害防止への更なる安全意識の高揚が図られた。
2. 昨年に続いての参加であったが、安全衛生管理活動の年中行事の一つとして今後も継続参加していきます。

今後

1. ゼロ災Challenge!2018 が実施されるとすれば、協力会社自主参加を促す。

① 今後の安全衛生活動の取組

まずは、平成29年度安全衛生管理活動の評価をしっかりと踏まえて平成30年度安全衛生管理計画に反映し、確実に計画を実践することが重要であると考えています。

そのためには様々な企画を施した活動計画に基づく取組みを実施します。

金沢労働基準監督署長 殿



平成30年度 安全衛生管理計画書

平成30年 3月 1日

労働保険番号	17-3-01-001253-00		
労働者数	全社 男:177名 女:12名 合計:189名	内本社 男:127名 女:9名 合計:136名	
建設業種	大臣許可 特定:土木、電気、管、電気通信、とび・土工機械器具設置、舗装、塗装鋼構造物 2945 一般:消防施設		

事業所名 第一電機工業株式会社

代表者職氏名 代表取締役 瀬戸 和夫
所在地 金沢市森戸1丁目166番地
電話 076-249-6221
FAX 076-240-7252

社 是
自主 連帯 向上
経営方針
我が社は電気に関わる企業として、すぐれた総合設備会社を確立し、培った固有の技術のノウハウを基盤に、次代を拓く先進のシステムを提供します。
経営基本目標
<ul style="list-style-type: none"> ◆人材育成と自己啓発 知識・技術の向上を常に目指すとともに、安全衛生・環境・品質についての情報提供と教育を実施し、意識の向上を図ります。 ◆生産性向上 環境に配慮したコストダウンの推進と、付加価値の高い生産性の向上により、資本の充実に努めます。 ◆社会的責任 社会と共生し、常に信頼される企業であり続けるとともに、健全経営を維持し、顧客・株主・従業員の実現と環境保全活動の推進に努めます。
安全衛生基本方針
「安全確保と健康保持はすべてに優先する」を基本とし、業務に関わるすべての人々の協力の下で安全衛生活動を継続的に取り組むことにより、安全で快適な職場づくりを推進する。

30年度 安全衛生管理方針・スローガン						
<ul style="list-style-type: none"> ◆年度安全衛生管理方針 「安全は企業の礎」を基本に、職場においてリスクアセスメントの効果的な実践と安全最優先の作業計画に基づいた施工実践をすることで、災害ゼロを目指す。また、働き方改革の推進による職場環境の改善を図り、心身共に健康な職場環境を築き、安心・安全の快適職場づくりを推進する。 ◆年度スローガン 「慣れ」「過信」「油断」に潜む危険 基本に戻って 築く安全 						
重点スローガン						
<table border="1"> <tr> <td>安全</td> <td>「なれ」と「過信」は怪我の元 初心に戻って安全確認</td> </tr> <tr> <td>衛生</td> <td>健康はあなたと社会の大事な財産 受けよう検診 つくろう快適職場</td> </tr> <tr> <td>交通</td> <td>あせらず 無理せず 油断せず 心のゆとりで安全運転</td> </tr> </table>	安全	「なれ」と「過信」は怪我の元 初心に戻って安全確認	衛生	健康はあなたと社会の大事な財産 受けよう検診 つくろう快適職場	交通	あせらず 無理せず 油断せず 心のゆとりで安全運転
安全	「なれ」と「過信」は怪我の元 初心に戻って安全確認					
衛生	健康はあなたと社会の大事な財産 受けよう検診 つくろう快適職場					
交通	あせらず 無理せず 油断せず 心のゆとりで安全運転					
目標値						
<table border="1"> <tr> <td>安全</td> <td>下請負人を含め不労災害発生0件の達成 設備事故発生0件の達成 ゼロ炎Challenge2018 ゼロ炎達成</td> </tr> <tr> <td>衛生</td> <td>ストレスチェックの受検率 95%以上 確保 過重労働者1ヶ月80時間以上 3割 減少 有給取得率 3割 アップ</td> </tr> <tr> <td>交通</td> <td>追突加害事故発生件数 0件 SDコンテスト達成率 90% 確保</td> </tr> </table>	安全	下請負人を含め不労災害発生0件の達成 設備事故発生0件の達成 ゼロ炎Challenge2018 ゼロ炎達成	衛生	ストレスチェックの受検率 95%以上 確保 過重労働者1ヶ月80時間以上 3割 減少 有給取得率 3割 アップ	交通	追突加害事故発生件数 0件 SDコンテスト達成率 90% 確保
安全	下請負人を含め不労災害発生0件の達成 設備事故発生0件の達成 ゼロ炎Challenge2018 ゼロ炎達成					
衛生	ストレスチェックの受検率 95%以上 確保 過重労働者1ヶ月80時間以上 3割 減少 有給取得率 3割 アップ					
交通	追突加害事故発生件数 0件 SDコンテスト達成率 90% 確保					

平成30年度 安全衛生スローガン

平成30年 3月 1日

「慣れ」「過信」「油断」 に 潜む危険 基本に戻って築く安全

○重点スローガン○

安全

「なれ」と「過信」は怪我の元
初心に戻って安全確認

衛生

健康はあなたと社会の大事な財産
受けよう検診 つくろう快適職場

交通

あせらず 無理せず 油断せず
心のゆとりで安全運転

① 第一電機工業株式会社 第一電機工業協会



平成30年度 安全衛生管理計画書

平成30年度 全社 安全衛生管理具体的活動計画

(実施期間 平成30年3月1日～平成31年2月28日)

安全衛生管理方針・スローガン		重点スローガン	目標値	平成29年度安全衛生活動実績
◆年度安全衛生管理方針 「安全は企業の礎」を基本に、職場においてリスクアセスメントの効果的な実施と安全最優先の作業計画に基づいた施工実践をすることで、災害ゼロを目指す。また、働き方改革の推進による職場環境の改善を図り、心身共に健康な職場環境を築き、安全・安心の快適職場づくりを推進する。 ◆年度スローガン 「慣れ」「過信」「油断」に潜む危険 基本に戻って 築く安全	安全 「なれ」と「過信」は怪我の元 初心に戻って安全確認 衛生 健康はあなたと社会の大事な財産 受けよう検診 つくろう快適職場 交通 時間のゆとりは 心のゆとりから あせらず あわてず ゆとり運転	下請負人を含め不労災害発生0件の達成 設備事故発生0件の達成 ゼロ炎Challenge!2018 ゼロ炎達成	・不労災害 社員 1件 (前年比-1件) JV下請 1件 (前年比 同数) ・設備事故 社員 1件 (前年比-3件) 下請 4件 (前年比 同数)	
		ストレスチェックの受検率 95%以上維持 過重労働者1ヶ月80時間以上 3割 減少 有給取得率 3割 アップ	・ストリカツパの実施率 90.6% ・過重労働対象者 46名 減少率41.8% ・有所見者率 50.5% 20%減少 ・有給休暇取得率 12% 7ヶ月率 4割7分	
		追加障害事故発生件数 0件 SDコンテスト達成率 90% 確保	・交通事故発生件数11件 (前年比+2件) ・追突加害事故 8件 (前年比+7件) ・SDコンテスト達成率4名 27チーム中20チーム達成 ・SDコンテスト達成率 74% 前年比4%減少	

重点実施項目	具体的活動内容	スケジュール												実施区分・実施者			
		3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	店社	現場	関係請負人	
安	1. 計画段階でのリスクアセスメントの確実な実施と低減措置の実施	1-1. 施工計画書作成段階でリスクアセスメントを実施して、計画された除去・低減措置の確実な実践と再評価での残留リスクの低減を図る	1. 工事仕様書・設計書、作業環境・作業条件の把握して協力会社と十分な事前打ち合わせ実施する 2. 施工計画段階でのリスクアセスメントを完全実施、安全管理計画書に反映する 3. リスク低減措置実施後の再評価を実施して残留リスクの低減措置を実施する												G長	現場責任者	職長・安責者
		1-2. 工事着手前に関係請負人に対し、施工計画書を周知したうえで作業手順書・作業計画書作成段階でのリスクアセスメント導入を指導して、確実な実践でリスク低減に努めさせる。	1. 作成した施工計画書に基づいて、関係請負人と着工前検討会を実施する 2. 関係請負人は、当該工事の実施にあたり、リスクアセスメントを導入した手順書を作成する 3. 現場責任者は、作業手順書・作業計画書の確認を時々確認して、計画との整合を図る												G長	現場責任者	職長・安責者
		1-3. 化学物質におけるリスクアセスメントの取組実施と推進を図る	1. リスク評価に伴う低減・除去措置の決定までのマニュアル化を早期に実施する 2. 施工計画書・手順書への導入及び反映を図る												安全衛生委員会	現場責任者	職長・安責者
全	2. 作業手順書に基づく安全な作業の実施	2-1. 施工計画書と整合が取れた作業手順書を協力会社は作成して、弊社の確認後作業従事者全員に周知を図ってから作業に着手する	1. 現場責任者は協力会社に対し、着工前に作業手順書作成の指示を行い、提出を求める 2. 施工計画と手順書、作業計画との整合性を図る 3. リスクアセスメントが組み込まれている事を確認する												店社安管・G長 店社安管・G長	現場責任者 現場責任者	安全衛生責任者 事業主
		2-2. 作業の変更等が生じた場合は内容の把握と共に作業手順や作業計画の見直し関係箇所との調整を行ってから作業に着手する	1. 作業変更が発生した場合は責任者に報告し、作業に取り掛かる前に作業場所の安全点検を行う 2. 関係者との調整を行い、変更事項については作業計画及び手順の見直しを行う												安全担当・店社安管	現場責任者	職長・安責者
全	3. 安全パトロール指摘事項の早期改善とフォローの実施	3-1. 是正・指導事項について速やかに処置を講ずると共に、講じた処置が有効に機能しているかの確認とフォローを図る	1. 指摘された是正・指導事項について部門で同じ意識で問題解決に向けて協議する 2. 管理職は、是正処置後のフォローアップパトロールを実施して効果を確認する												部門長・G長 部門長・G長	現場責任者 現場責任者	職長・安責者 職長・安責者
		3-2. 現場のパトロールを通じて作業員とのコミュニケーションを図り、不安全行動の排除に努める	1. 作業員への声かけを実施して作業員とのコミュニケーションを図る 2. 危険予知訓練講習会を継続実施により現場一人K Yの定着を図る												安全担当・店社安管 専任講師	現場責任者 現場責任者	職長・安責者、作業員 職長・安責者、作業員
全	4. 安全衛生管理能力のレベルアップを図る	4-1. 教育・訓練の継続的に実施して能力向上を図ると共に協力会社への出前講座を開催する	1. 現場責任者・職長安全衛生責任者に対する能力向上教育を継続実施する 2. 有資格者に対する能力向上教育を展開する												専任講師 専任講師	現場責任者 現場責任者	職長・安責者、作業員 職長・安責者、作業員
		4-2. 作業員一人ひとりが自らの安全考動を表明して、不安全状態・不安全行動の排除すべく安全行動を明確にして作業中実践する	1. 各自の安全考動を安全考動カード等に記載して提出、事務所等に掲示し喚起する 2. 各自が定めた安全考動を作業の中で実践する												社員 社員	現場責任者 現場責任者	職長・安責者、作業員 職長・安責者
衛	1. 働き方改革の推進によりストレスの蓄積防止を図る	1-1. 早期に働き方改革の実行により、メンタル面、パワハラ等によるストレスの蓄積防止対策を図る	1. 働き方改革推進委員会による計画策定、施作の周知を図る 2. ストレスチェック実施のポスター掲示等にて啓発に努める 3. 結果分析から事後措置の実施、業務の適正配分に配慮する												働き方改革推進委員 安全衛生委員会 衛生管理者、部門長	現場責任者 現場責任者	職長・安責者、作業員
		2. 継続して管理職が労働状況の監視・指導・管理を行い、過重労働対象者の早期の把握にて月80時間未満に抑える人員配置を行う	1. 現場での作業工程を十分に把握と管理を行う 2. 工事の進捗管理を確実にし、作業間の連携を密にして作業の均衡を図る 3. やむを得ず残業月80時間を超える者は速やかに産業医の面談を受けることを最優先とする												部門長、管理職 G長 対象者	現場責任者 現場責任者	職長・安責者 職長・安責者
		3. 有給休暇取得促進する	1. 管理職は、各現場のピーク時期を考慮すると共に、労働状況を把握して有給休暇取得を促す												部門長・G長	社員	
交	1. 常に時間にゆとりを持つ行動習慣を身に付ける	1-1. 引続き部門における交通安全教育の定期開催により、常に安全運転に徹する及び運転マナーを守る意識付けを図る	1. 協力会社と合同での交通安全講習会の開催する 2. 部門・現場での定期的な交通安全教育を実施する												安運管、副安運管 安運管、副安運管	現場責任者 現場責任者	事業主、職長・安責者
		1-2. 常に時間と車間にゆとりを持ち、あわてずあせらず運転ができる風土づくりを構築して交通事故の排除に努める	1. 出発前の運転者への一声掛けと交通KYを実施する 2. 運転者は時間と車間にゆとりを持って車庫運転に集中する												部門長、管理職 運転者、同乗者 運転者	運転者 運転者	運転者 運転者
交	2. 交通マップの活用による危険回避する	2-1. 交通事故等の発生場所を再確認するための交通事故マップを作成して、事故の多発箇所を避けた運行経路を選定する	1. 交通事故マップを作成する 2. 運行経路選択時に交通事故マップを確認して運行路を選定する												安運管、副安運管 運転者	運転者 運転者	運転者 運転者



平成30年度 安全衛生活動カレンダー

平成30年度 上期

1	水	朝礼・辞令交付 半期目標説明 施設標準年度末労働改善 率の全国発表
2	金	
3	土	休日
4	日	休日
5	月	
6	火	
7	水	
8	木	協力会社災害防止協議会役員会15: 協力会社災害防止協議会 18:00~
9	金	安全衛生委員会(全社)13:30~
10	土	休日
11	日	休日
12	月	
13	火	
14	水	
15	木	
16	金	協力会社同19:4 8:30~
17	土	
18	日	休日
19	月	教者の日
20	火	安全衛生委員会19:4 8:30~
21	水	春分の日
22	木	
23	金	
24	土	休日
25	日	休日 協力同員自衛訓練特別教育 8:00
26	月	
27	火	
28	水	
29	木	
30	金	
31	土	休日

第一電機工業株式会社 平成30年度安全衛生活動計画カレンダー

平成30年3月1日

平成30年度 下期

第一電機工業株式会社 平成30年度安全衛生活動計画カレンダー

平成30年3月1日

平成30年度 下期							平成31年 1月							平成31年 2月																																																																																																																																																																																																																																																																								
9月							10月							11月							12月																																																																																																																																																																																																																																																																	
1	上	全体朝礼 全国労働衛生推進協議会 心とからだの健康推進月間	2	火	創立記念日 朝礼	3	水	労働衛生パトロール	4	木	文化の日	5	金	休日	6	土	休日	7	日	元日	8	月	年始休日	9	火	年始休日	10	水	年始休日	11	木	年始休日	12	金	年始休日	13	土	年始休日	14	日	年始休日	15	月	年始休日	16	火	年始休日	17	水	年始休日	18	木	年始休日	19	金	年始休日	20	土	年始休日	21	日	年始休日	22	月	年始休日	23	火	年始休日	24	水	年始休日	25	木	年始休日	26	金	年始休日	27	土	年始休日	28	日	年始休日	29	月	年始休日	30	火	年始休日	31	水	年始休日	1	木	年始休日	2	金	年始休日	3	土	年始休日	4	日	年始休日	5	月	年始休日	6	火	年始休日	7	水	年始休日	8	木	年始休日	9	金	年始休日	10	土	年始休日	11	日	年始休日	12	月	年始休日	13	火	年始休日	14	水	年始休日	15	木	年始休日	16	金	年始休日	17	土	年始休日	18	日	年始休日	19	月	年始休日	20	火	年始休日	21	水	年始休日	22	木	年始休日	23	金	年始休日	24	土	年始休日	25	日	年始休日	26	月	年始休日	27	火	年始休日	28	水	年始休日	29	木	年始休日	30	金	年始休日	31	土	年始休日	1	日	年始休日	2	月	年始休日	3	火	年始休日	4	水	年始休日	5	木	年始休日	6	金	年始休日	7	土	年始休日	8	日	年始休日	9	月	年始休日	10	火	年始休日	11	水	年始休日	12	木	年始休日	13	金	年始休日	14	土	年始休日	15	日	年始休日	16	月	年始休日	17	火	年始休日	18	水	年始休日	19	木	年始休日	20	金	年始休日	21	土	年始休日	22	日	年始休日	23	月	年始休日	24	火	年始休日	25	水	年始休日	26	木	年始休日	27	金	年始休日	28	土	年始休日	29	日	年始休日	30	月	年始休日	31	火	年始休日



協力会社と一体となった安全衛生管理活動

協力会社と一体となり施工会社を巻き込んだ安全衛生管理を実践していきます。

月1回 協力会社災害防止協議会の開催

四半期に1回 事業主並びに現代理人・職長研修会開催

平成30年度 事業主研修会開催計画

研修内容	開催主催者	会場	実施予定日時	参加人員
<ul style="list-style-type: none"> 第1回 事業主並びに現場責任者・職長研修会 ・平成30年度交通安全講習会 ・安全衛生教育 (平成29年度安全衛生活動評価と平成30年度安全衛生管理計画について) 	第一電機工業㈱ 第一電機工業協定会 協力会社災害防止協議会	金沢市異業種研修会館 第2～第4研修室	平成30年 4月 5日(木) 13時30分～17時30分	第一電機 名 協力会社 名 合計 名
<ul style="list-style-type: none"> 平成30年度安全大会 第2回 事業主並びに現場責任者・職長研修会 ・安全優良表彰 ・基調講演 	第一電機工業㈱ 第一電機工業協定会	石川県地場産業振興センター 新館 コンベンションホール	平成30年 7月 2日(月) 13時30分～16時30分	第一電機 名 協力会社 名 合計 名
<ul style="list-style-type: none"> 平成30年度労働衛生大会 第3回 事業主並びに現場責任者・職長研修会 ・安全衛生標語優秀作品表彰式 ・基調講演 () ・作業所安全衛生管理活動事例発表 	第一電機工業㈱ 第一電機工業協定会 協力会社災害防止協議会	金沢市異業種研修会館 第2～第4研修室	平成30年10月 4日(木) 13時30分～17時30分	第一電機 名 協力会社 名 合計 名
<ul style="list-style-type: none"> 第4回 事業主並びに現場責任者・職長研修会 ・基調講演 ・労働災害発生状況と建設業に関する法令等の改正について 	第一電機工業㈱ 第一電機工業協定会 協力会社災害防止協議会	金沢市異業種研修会館 第2～第4研修室	平成31年 1月16日(木) 13時30分～17時30分	第一電機 名 協力会社 名 合計 名

平成30年度 協力会社災害防止協議会定例開催計画

開催日	主な行事	参加企業・人員
3月8日(木)	3月度 定例会	協力会社 名 第一電機工業 名
4月5日(木)	第1回 事業主並びに現場責任者・職長研修会 4月度 定例会	協力会社 名 第一電機工業 名
5月10日(木)	5月度 定例会	協力会社 名 第一電機工業 名
6月7日(木)	6月度 定例会	協力会社 名 第一電機工業 名
7月2日(月)	平成30年度 安全大会 第2回 事業主並びに現場責任者・職長研修会	協力会社 名 第一電機工業 名
8月9日(木)	8月度 定例会	協力会社 名 第一電機工業 名
9月6日(木)	9月度 定例会	協力会社 名 第一電機工業 名
10月4日(火)	平成30年度 労働衛生大会 第3回 事業主並びに現場責任者・職長研修会 10月度 定例会	協力会社 名 第一電機工業 名
11月8日(木)	11月度 定例会	協力会社 名 第一電機工業 名
12月20日(木)	12月度 定例会	協力会社 名 第一電機工業 名
1月16日(水)	第4回 事業主並びに現場責任者・職長研修会 1月度 定例会	協力会社 名 第一電機工業 名
2月7日(木)	2月度 定例会	協力会社 名 第一電機工業 名

平成30年度 協力会社災害防止協議会役員会開催計画

開催日	議事内容	参加役員
3月8日(木)	平成30年度事業計画の承認	会長、副会長、幹事、安全管理者
7月3日(火)	安全衛生週間労働災害防止強化期間 役員パトロール	会長、副会長、幹事、安全管理者
12月20日(木)	年末労働災害防止強化期間 役員パトロール	会長、副会長、幹事、安全管理者
2月14日(木)	平成30年度事業報告評価と反省 平成31年度事業計画(案)協議	会長、副会長、幹事、安全管理者



平成30年度 安全衛生管理パトロール計画

「現場」に足を運び、場を確認する
 「現物」を手に取り、物を確認する
 「現実」をこの目で見て、事実を知る

3 現主義（三現主義）に沿って現場
 安全衛生パトロールの充実を図ると共に
 改善指導においては、フォロー確認を
 実施します。

平成30年度 安全衛生委員会パトロール計画

◎リーダー ○サブリーダー

実施月	実施予定日 (2日うちのいずれか)	安全衛生パトロール参加予定者	対象現場名
3月	20日(火)	◎電気部 1人 中條総括安全衛生管理者	電気部:
		○鉄道工事部 1人 山下安全管理者	鉄道工事部:
		メンテナンス部 1人	メンテナンス部:
4月	24日(火) 又は 25日(水)	◎設備部 1人 菅野副安全衛生委員	設備部:
		○電力部 1人 山下安全管理者	電力部:
5月	22日(火) 又は 23日(水)		
6月	26日(火) 又は 27日(水)		
7月	5日(木) 6日(金)		
8月	28日(火) 又は 29日(水)		
9月	25日(火) 又は 26日(水)		
10月	2日(火) 23日(火) 又は 24日(水)		
11月	20日(火) 又は 21日(水)		
12月	13日(木) 14日(金)		
1月	22日(火) 又は 23日(水)		
2月	19日(火) 又は 20日(水)		

平成30年度 協業会社合同安全衛生パトロール計画

月	安全パトロール 実施予定日	安全衛生パトロール 参加予定者	実施部門現場	備考
3月	3月15日 (木)	・ 災防協会社副会長 (鉄道工事) ・ 災防協電力会社副会長 (設備) ・ 協力会代表会社 (電気) ・ 山下安全管理者	電気部 設備部 電力部	
4月	4月12日 (木)	・ 災防協会社副会長 (電力) ・ 災防協電力会社副会長 (電気) ・ 協力会代表会社 (電力) ・ 山下安全管理者	鉄道工事部 メンテナンス部 電気部	
5月	5月17日 (木)	・ 災防協会社副会長 (電気) ・ 災防協電力会社副会長 (電力) ・ 協力会代表会社 (設備) ・ 山下安全管理者	設備部 電力部 鉄道工事部	
6月	6月14日 (木)	・ 災防協会社副会長 (設備) ・ 災防協電力会社副会長 (設備) ・ 協力会代表会社 (電気) ・ 山下安全管理者	メンテナンス部 電気部 設備部	
7月	7月8日 (火)	安全衛生週間労働災害防止強化期間 災防協役員パトロール 災防協会長、部門副会長、部門幹事 山下安全管理者	電気部 メンテナンス部 設備部 鉄道工事部 電力部	
8月	8月23日 (木)	・ 災防協会社副会長 (鉄道工事) ・ 災防協電力会社副会長 (電気) ・ 協力会代表会社 (電力) ・ 山下安全管理者	電力部 鉄道工事部 メンテナンス部	
9月	9月13日 (木)	・ 災防協会社副会長 (電力) ・ 災防協電力会社副会長 (電力) ・ 協力会代表会社 (設備) ・ 山下安全管理者	電気部 設備部 電力部	
10月	10月11日 (木)	・ 災防協会社副会長 (電気) ・ 災防協電力会社副会長 (設備) ・ 協力会代表会社 (電気) ・ 山下安全管理者	鉄道工事部 メンテナンス部 電気部	
11月	11月15日 (木)	・ 災防協会社副会長 (設備) ・ 災防協電力会社副会長 (電気) ・ 協力会代表会社 (電力) ・ 山下安全管理者	設備部 電力部 鉄道工事部	
12月	12月20日 (木)	年末労働災害防止強化期間 災防協役員パトロール 災防協会長、部門副会長、部門幹事 山下安全管理者	電気部 メンテナンス部 設備部 鉄道工事部 電力部	
1月	1月17日 (木)	・ 災防協会社副会長 (鉄道工事) ・ 災防協電力会社副会長 (電力) ・ 協力会代表会社 (設備) ・ 山下安全管理者	メンテナンス部 電気部 設備部	
2月	2月14日 (木)	・ 災防協会社副会長 (電力) ・ 災防協電力会社副会長 (設備) ・ 協力会代表会社 (電気) ・ 山下安全管理者	電力部 鉄道工事部 メンテナンス部	

※安全パトロール予定日に都合がつかない場合は、互いに調整して行う。



平成30年度 教育訓練計画

平成30年度も現場管理者及び作業従事者の知識・技能・意識の向上を図る取組として、協力会社の事業主に成り代わり社員及び協力会社従業員対象に継続して多様な教育訓練を計画的に実施します。

平成30年度 安全衛生・労働衛生教育・訓練等実施計画

教育訓練種別	開催主催者	会場	実施予定日時	参加人員	
・第7回自由研削といし従事者特別教育					
・平成30年度 新入社員研修会	・平成30年度上期 現場責任者能力向上教育 1回目 (2日間コース)				
・平成30年度 新卒者雇入れ時教育	・平成30年度上期 名古屋支店 現場責任者能力向上教育				
・平成30年度 新卒者VDT作業従事者労働衛生教育	・平成30年度上期 現場責任者能力向上教育 2回目 (2日間コース)				
・第22回 職長・安全衛生責任者教育 (新規)	・第24回 職長・安全衛生責任者能力向上教育 (上期) (3年更新再教育)				
・平成30年度上期 大阪支店 現場責任者能力向上教育	・第12回 高圧・特別高圧取扱者特別教育				
・第11回 建設業における熱中症予防指導員教育	・第5回 危険予知 (現地一人KY活動) 訓練講習会				
・第12回 建設業における熱中症予防指導員教育	・第9回 電気工事作業指揮者安全衛生教育				
・第5回 低圧電気取扱者特別教育 (学科)	・第5回 丸のこ等従事者安全教育				
	・第11回 平成30年度 緊急時の措置及び救急法講習会				
	・第6回 有機溶剤業務従事者労働衛生教育				
・平成30年度下期 大阪支店 現場責任者能力向上教育	・平成30年度下期 現場責任者能力向上教育	第一電機工業㈱	大阪市内	平成30年10月20日 (土) 21日 (日) 両日 8:30~17:30	第一電機 名
・平成30年度下期 名古屋支店 現場責任者能力向上教育	・平成30年度下期 名古屋支店 現場責任者能力向上教育	第一電機工業㈱	名古屋市内	平成30年10月27日 (土) 28日 (日) 両日 8:30~17:30	第一電機 名
・第9回 足場の組立作業従事者特別教育	・第9回 足場の組立作業従事者特別教育	第一電機工業協会の	第一電機工業株式会社 2階 ホール	平成30年11月25日 (日) 9:30~16:30	第一電機 協力会社 合計 名
・平成30年度下期 現場責任者能力向上教育 1回目 (2日間コース)	・平成30年度下期 現場責任者能力向上教育 1回目 (2日間コース)	第一電機工業㈱	第一電機工業株式会社 2階 ホール	平成30年11月29日 (木) 30日 (金) 両日 8:30~17:30	第一電機 名
・第23回 職長・安全衛生責任者教育 (新規)	・第23回 職長・安全衛生責任者教育 (新規)	第一電機工業協会の	第一電機工業株式会社 2階 ホール	平成30年12月 8日 9日 両日 8:30~17:30	第一電機 協力会社 合計 名
・第25回 職長・安全衛生責任者能力向上教育 (下期) (3年更新再教育)	・第25回 職長・安全衛生責任者能力向上教育 (下期) (3年更新再教育)	第一電機工業協会の	第一電機工業株式会社 2階 ホール	平成31年 1月20日 (日) 8:30~17:30	協力会社 名
・平成30年度下期 現場責任者能力向上教育 2回目 (2日間コース)	・平成30年度下期 現場責任者能力向上教育 2回目 (2日間コース)	第一電機工業㈱	第一電機工業株式会社 2階 ホール	平成31年 1月24日 (木) 25日 (金) 両日 8:30~17:30	第一電機 名
・第6回 危険予知 (現地一人KY活動) 訓練講習会	・第6回 危険予知 (現地一人KY活動) 訓練講習会	第一電機工業協会の	第一電機工業株式会社 2階 ホール	平成31年 1月27日 (日) 9:00~17:00	第一電機 協力会社 合計 名
・平成30年度下期 現場責任者能力向上教育 3回目 (2日間コース)	・平成30年度下期 現場責任者能力向上教育 3回目 (2日間コース)	第一電機工業㈱	第一電機工業株式会社 2階 ホール	平成31年 2月 6日 (木) 7日 (金) 両日 8:30~17:30	第一電機 名
・第5回 車両系荷役運搬機械等作業指揮者安全教育 第5回 積卸し作業作業指揮者等安全教育	・第5回 車両系荷役運搬機械等作業指揮者安全教育 第5回 積卸し作業作業指揮者等安全教育	第一電機工業協会の	第一電機工業株式会社 2階 ホール	平成31年 2月23日 (土) 24日 (日) 9:00~17:00 9:00~12:00	第一電機 協力会社 合計 名

① 弊社が実施している教育訓練（特別教育）

1. 自由研削用といし等の取替え等の業務に係る特別教育
2. アーク溶接等の業務に係る特別教育
3. 高圧又は特別高圧電気取扱の業務に係る特別教育
4. 低圧電気取扱の業務に係る特別教育
5. 巻上げ機(ウインチ)の運転の業務に係る特別教育
6. クレーン(つり上げ荷重5トン未満)の運転の業務に係る特別教育
7. デリック(つり上げ荷重5トン未満)の運転の業務に係る特別教育
8. 建設用リフトの運転の業務に係る特別教育
9. 酸素欠乏・硫化水素危険作業の業務に係る特別教育
10. 石綿等が使用されている建築物又は工作物の解体等の作業に係る特別教育
11. 足場の組立て、解体又は変更の作業に係る特別教育



弊社協力会にて実施している教育訓練（安全衛生教育）

1. 雇入れ時等安全衛生教育
2. 職長・安全衛生責任者教育
3. 安全衛生責任者教育
4. 振動工具取扱作業者安全衛生教育
5. 刈払機取扱作業者安全衛生教育
6. 丸のこ等取扱作業者安全衛生教育
7. 建設業における熱中症予防指導員研修
8. 建設業における熱中症予防従事者教育
9. 有機溶剤業務従事者労働衛生教育
10. V D T 作業管理者労働衛生教育
11. V D T 作業従事者労働衛生教育
12. 電気工事作業指揮者安全衛生教育
13. 車両系荷役運搬機械等作業指揮者安全衛生教育
14. 積卸し作業等指揮者安全衛生教育

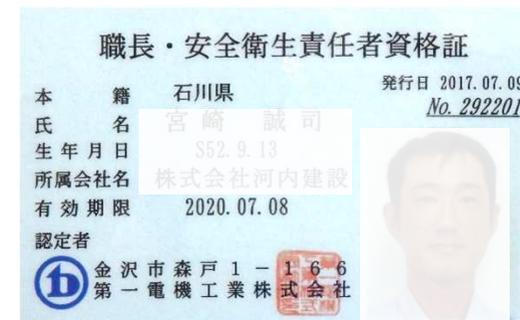


弊社協力会にて実施している教育訓練（その他教育）

1. 職長・安全衛生責任者能力向上教育（3年毎職長再教育）
2. 小型移動式クレーン運転者能力向上教育
3. 玉掛け業務従事者能力向上教育
4. 危険予知（現地一人KY活動）訓練講習会
5. 建設現場における災害発生時・緊急時の措置・救急基礎講習会
6. 建設業における職長のためのリスクアセスメント教育



教育の内容	教育実施年月日	教育時間	教育場	実施又は出席者名	証明印
基本作業安全管理教育	24. 4. 7	6H	第一電機工業協力会		
現場責任者能力向上教育	25. 5. 7	16H	第一電機工業協力会		
現場責任者能力向上教育	25. 5. 8	16H	第一電機工業協力会		
建設業安全衛生講習会	25. 6. 1	5H	第一電機工業協力会		
現場責任者能力向上教育	25. 11. 27	16H	第一電機工業協力会		
現場責任者能力向上教育	25. 11. 28	16H	第一電機工業協力会		
現場責任者能力向上教育	26. 6. 25	16H	第一電機工業協力会		
現場責任者能力向上教育	26. 6. 27	16H	第一電機工業協力会		



① 特徴ある教育訓練の実施

1. 危険予知（現地一人KY活動）訓練講習会（7時間）

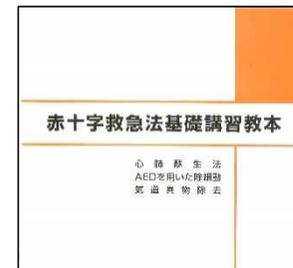
- ✦ 弊社では「現地一人KY活動」を推進しております。
- ✦ 現場担当者並びに職長・安全衛生責任者が指導者となるための教育訓練を実施しています。





2. 建設現場における災害発生時・緊急時の措置・救急法基礎講習会(7時間)

- ✦ 毎年9月上旬に教育・訓練を行っています。
- ✦ 第1部 2時間教育で講義として「災害発生時の緊急措置・二次災害防止措置及び緊急連絡体制と報告・届出書面」について
- ✦ 第2部 5時間教育で救急措置方法について日本赤十字社石川支部の専任指導員による学科・実技教育を行い指定の救急法基礎検定の試験が実施され、日本赤十字社より合格者には基本講習修了証が交付されます。



3. 玉掛従事者能力向上教育（7時間）

- ✦ 技能講習修了後、5年以上経過している有資格者を対象に能力向上教育を実施してます。
- ✦ 学科教育として、玉掛用具の適正使用方法、用具の種類・選定方法及び用途、点検及び廃棄基準等講義した後実際に現物を見て重量目測や用具の良否判定、玉掛けワイヤーの選定にあたっての許容荷重計算等の筆記試験、災害事例
- ✦ 実技教育として、実際に移動式クレーンを使って玉掛けを実施して、合図方法の確認、玉掛けの仕方確認、重量目測・作業範囲の確認を体験していただいています。



4. 小型移動式クレーン運転従事者能力向上教育（7時間）

- ✦ 技能講習修了後、5年以上経過している有資格者を対象に能力向上教育を実施してます。
- ✦ 学科教育として、移動式クレーンの機能及び制御機能、操作方法、積載型トラッククレーンの特徴及びクレーン作業範囲、災害事例、玉掛用具の適正使用方法、用具の種類・選定方法及び用途、点検及び廃棄基準等講義した後実際に現物を見て重量目測や用具の良否判定、作業範囲における許容荷重計算等の筆記試験
- ✦ 実技教育として、実際に積載型トラック移動式クレーンを使って玉掛けを実施して、合図方法の確認、操作方法、重量目測・作業範囲の確認を体験していただいています。



ゼロ災 Challenge!2017 達成事例発表

ご安全に

ご清聴ありがとうございました